

(議事要旨 1) テーマ提言について

(前回までに提案されたテーマ)

株式報酬に関する会計処理及び開示の取扱いの整備について

第 43 回企業会計基準諮問会議（2021 年 11 月 29 日開催）で提案されたテーマ「株式報酬に関する会計処理及び開示の取扱いの整備について」に関し、企業会計基準諮問会議事務局（以下「事務局」という。）から「(1)いわゆる現物出資構成による取引に関する会計基準の開発」に係る現状のテーマ評価の検討状況について説明がなされた。

(会計基準の開発に関する諮問)

法人税等会計基準等の見直し

企業会計基準委員会（ASBJ）では、2024 年 11 月 21 日に公表した公開草案「2024 年年次改善プロジェクトによる企業会計基準等の改正（案）」において、企業会計基準第 27 号「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（以下「法人税等会計基準」という。）の適用対象となる税金を定める方法を見直すことについて、市場関係者からコメントを募集している。これに関連して、寄せられたコメントを踏まえて法人税等会計基準及び関連する実務上の取扱いに関する指針の見直しを行うことについて、ASBJ の新規テーマとして提言することについての事務局の分析について説明がなされ、ASBJ の依頼に基づき企業会計基準諮問会議の意見を伺いたい旨の説明がなされた。

ASBJ 及び事務局からの説明及び提案について、以下のとおり企業会計基準諮問会議の委員より意見が聞かれた。

- ASBJ の新規テーマとして提言することに同意する。なお、実務対応報告第 42 号「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」も改正の範囲に含めることを検討すべきである。

審議の結果、議長より、本テーマを ASBJ に提言することについてコンセンサスが得られたと判断し、新規のテーマとして ASBJ に提言する旨の発言がなされた。

以 上